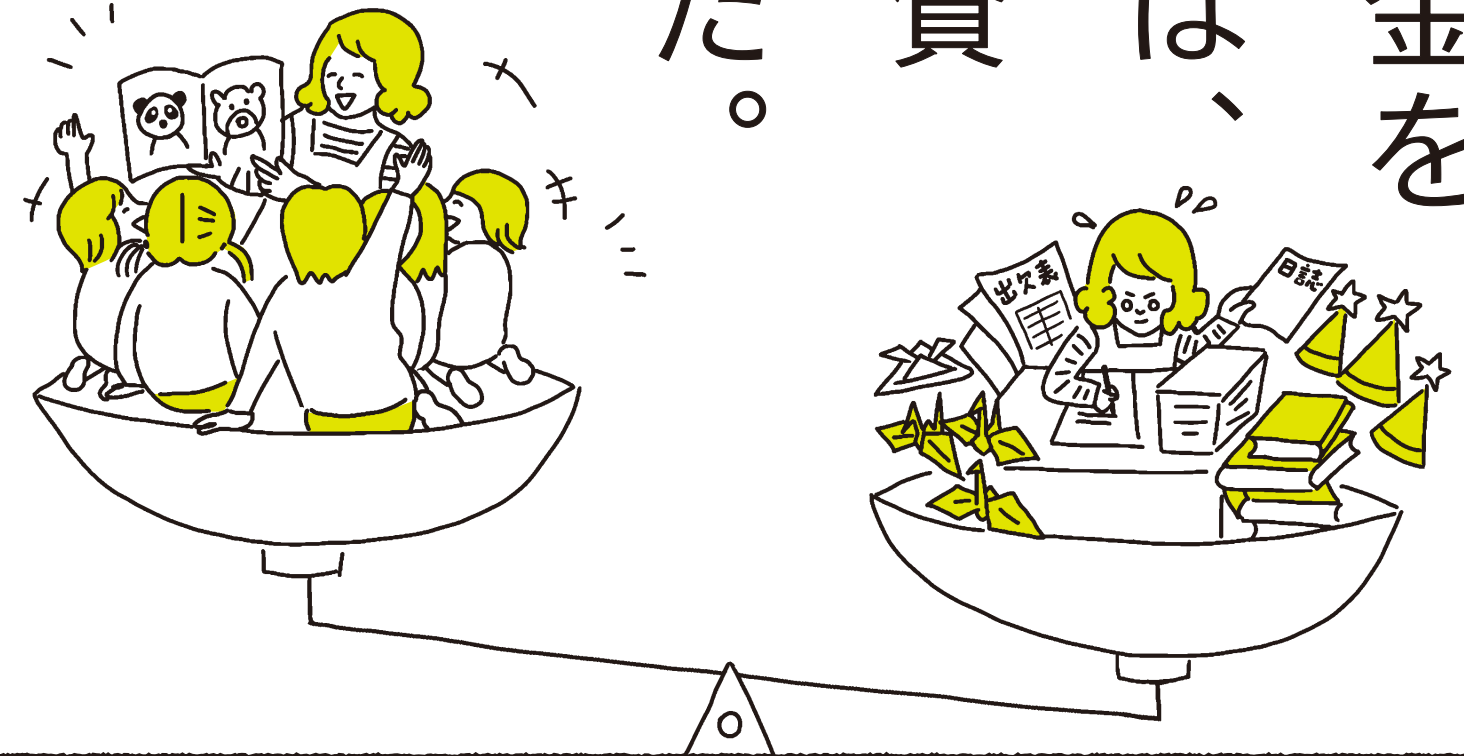


保育にお金を かけるのは、 未来に投資 することだ。



保育から人が離れて
しまう理由とは？
坂井先生、
教えてください。

待機児童、低賃金、そして人手不足。保育園は子どもを育てるという夢のある場なのに、多くの問題をかかえています。なぜ、こうなってしまったのか。

私は公立保育園を中心に調査を行いました。見えてきたのは保育士の困難感。保育士の業務は保護者や同僚との人間関係構築、行事の準備、一人ひとりの子どもの記録をつける事務作業と、多岐にわたります。そもそも、やることが多い上に、慢性的に人手不足で、個々人に負担がかかり続けてしまうのです。

また昇進しても未来のキャリアが描きにくいという課題もありました。保育士が仕事を辞めずに気持ちよく働くには、余裕のある運営を実現する必要があります。そのためには、行政が人を大切にし、思い切った予算措置をとらなくてはなりません。保育や教育に投資することは、子どもに投資すること。子どもはこの国の未来です。今こそ、大きな視点から考える必要があると思います。



心理学専修
准教授 坂井敬子



春のオープンキャンパス 3/23(土)・4/27(土)
【予約不要】学生と教員が大学を紹介する、アットホームなオープンキャンパスです。

現代人間学部
表現学部
経済経営学部
小田急線鶴川駅から
徒歩約15分
<http://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる
和光大学